

# 第2回 気象サイエンスカフェ in 九州

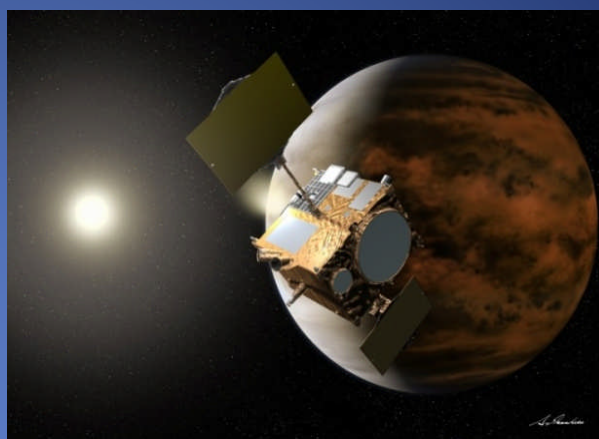
## 金星の風の話

～硫酸の雲で覆われた惑星の高速風の謎～

気象サイエンスカフェは、一般の方と気象の専門家が飲み物を片手に、気象や気象に関連した話題について気軽に語り合うコミュニケーションの場です。

今回の気象サイエンスカフェは、地球に近く大きさもほぼ同じでありながら、温室効果によって非常に高温になっている“金星”についての話題です。硫酸の雲に覆われ、高速の風が吹いている金星大気を調べるために、日本の探査衛星「あかつき」が2010年12月にも金星に到着する予定です。

温暖化が進むと金星のような大気の状態になるの？地球と金星の違いは何？金星探査機「あかつき」で何がわかるの？このような疑問を最新の成果に基づき中学生でもわかるようにやさしく解説してもらいます。珈琲とケーキを楽しみながら、地球の双子の惑星である“金星”について一緒に考えませんか？



「あかつき」による金星探査イメージ  
(提供 池下章裕氏)

日時  
場所

2011年1月22日(土)16時～17時半

カフェ「風街」(クリックすると地図が開きます。)

(福岡市中央区天神3-3-7、TEL 092-712-3093)

話題提供者

山本 勝 氏

九州大学応用力学研究所 准教授

～主な研究テーマ～

\* 東アジア縁辺海域の気象

\* 惑星中層大気の力学

参加費

650円(「風街」ケーキセット料金)

定員

30名程度(先着順)

申込

メール([info@msj-kyushu.jp](mailto:info@msj-kyushu.jp))または電話(092-725-3614)

メールの場合、件名は「気象サイエンスカフェ参加希望」とし、本文には住所、氏名、連絡先電話番号を明記してください。

締切

2011年1月20日(木)

ただし、定員になり次第受付を終了します。

主催

日本気象学会九州支部(<http://msj-kyushu.jp/>)

日本気象予報士会西部支部(<http://www.yoho.jp/shibu/seibu/>)